

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 間伐・森林循環担当
 内線: 4321

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B20	水源地域の森づくり事業			一般会計	農林水産業費	林業費	造林対策費	水源地域の森づくり事業費	
事業期間	平成20年度～平成27年度	根拠法令	彩の国みどりの基金条例			戦略項目	10	みどりと川の再生	
						分野施策	040102	みどりの再生(多様で健全な森林の整備・保全)	
1 事業の概要 手入れの遅れやシカの被害等により荒廃し、緊急に整備が必要となっている水源地域の森林を対象として、針広混交林の造成や広葉樹の森を再生し、水源かん養、土砂流出防備などの公益的機能の高度発揮やスギ花粉の削減、景観の向上等を図る。				5 事業説明					
(1) 森林現況調査・測量業務 30,067千円 (2) 針広混交林造成事業 75,003千円 (3) 広葉樹の森再生事業 327千円 (4) 森林活用施設整備事業 3,622千円				(1) 事業内容 ア 森林現況調査・測量業務 360ha 56,800千円 森林整備を実施するために必要な森林現況調査・測量 イ 針広混交林造成事業 610ha 324,960千円 人工林を強度に間伐し、針葉樹と広葉樹が混じりあった針広混交林の造成 ウ 広葉樹の森再生事業 15ha 49,780千円 シカの被害等を受け、再生が困難な林地においての広葉樹植栽等 エ 森林活用施設整備事業 1式 37,000千円 県民が森林に親しめるための遊歩道等の施設整備 オ 事務費 1式 4,460千円					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (県10/10), (県定額) 事業者 定額 (3) (県10/10) (4) (県10/10)				(2) 事業計画 平成24年度から平成27年度の4年間で、2,500haの水源地域の森林を整備					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 水源地域の森林を再生させることにより、水源かん養機能の向上や、土砂流出・崩壊を防止するなど、森林の公益的機能の高度発揮が図られる。 (整備実績) 平成20年度 500ha、平成21年度 593ha、平成22年度 552ha、平成23年度 525ha					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.5人=42,750千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 整備した森林を対象に、事業PRバスツアーを実施することにより、森林・林業への興味・関心を喚起する。					
				(5) 補正予算の概要 ア 森林現況調査・測量業務: 委託料の入札差金等に伴う減額 イ 針広混交林造成事業: 工事請負費の入札差金等に伴う減額 ウ 広葉樹の森再生事業、森林活用施設整備事業: 委託料、工事請負費の入札差金等に伴う減額					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	109,019	繰入金						363,981	
現計額	473,000								